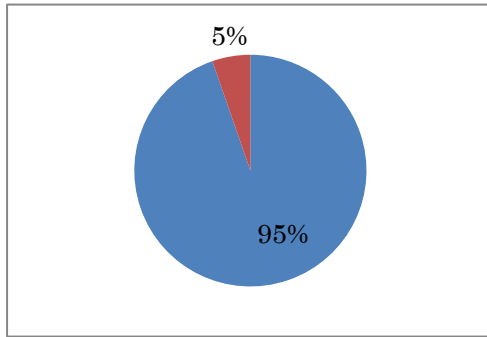


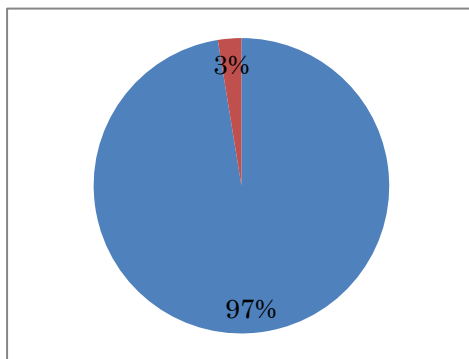
H27 年度 携帯に関するアンケート調査結果について

1. 馬頭高校生の携帯所持率は95%

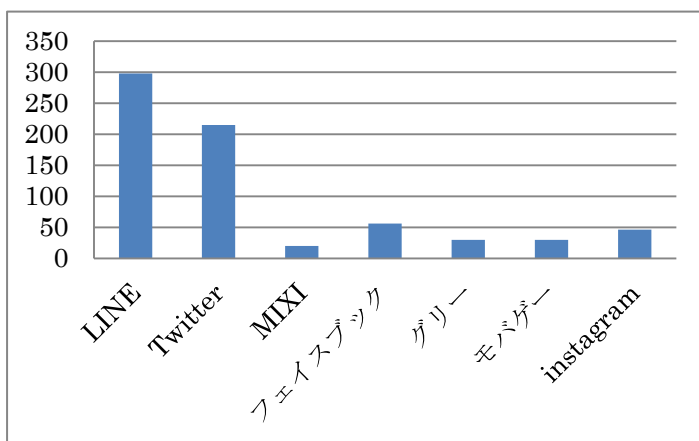


ほとんどの生徒が所持している状況である。学年による差は特にない。全学年95%の所持率となっている。

2. スマホ所持が97.4%、ガラケー2.6%

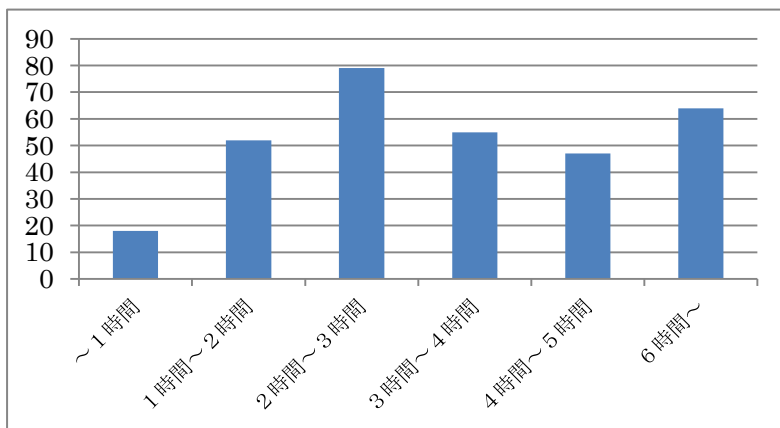


3. 馬高生が使うSNS利用状況



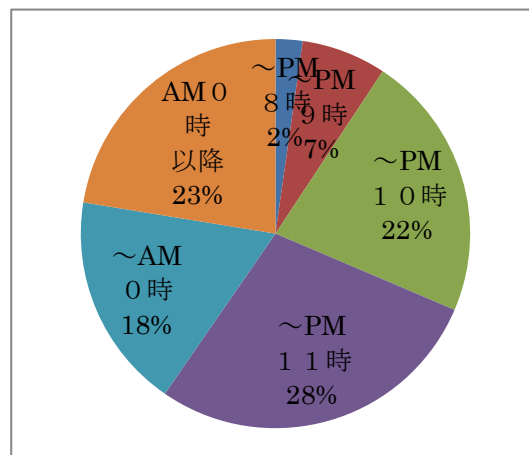
全学年、LINE はほとんどの生徒が利用。Twitter に関しては6～7割程度。

4 携帯利用時間（全校生徒）



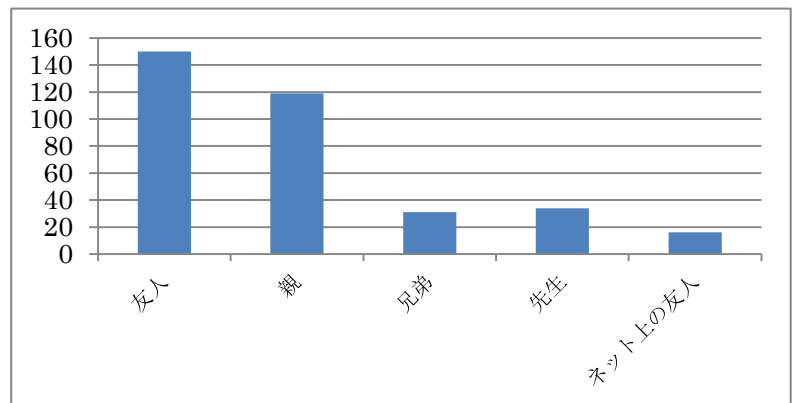
4時間以上の長時間使用が各学年3割～4割程度いる。学年別で見ると、1年37% 2年40% 3年28%といった結果である。

5. 携帯使用終了時間（全学年）



全学年上記のような割合となった。昨年は「0時まで」「0時以降」の割合が半数を超えたが、今年は40%程度という結果となった。夜寝る前まで使用している様子がうかがえる。

6. ネットトラブルが起きたとき、誰に相談しますか。

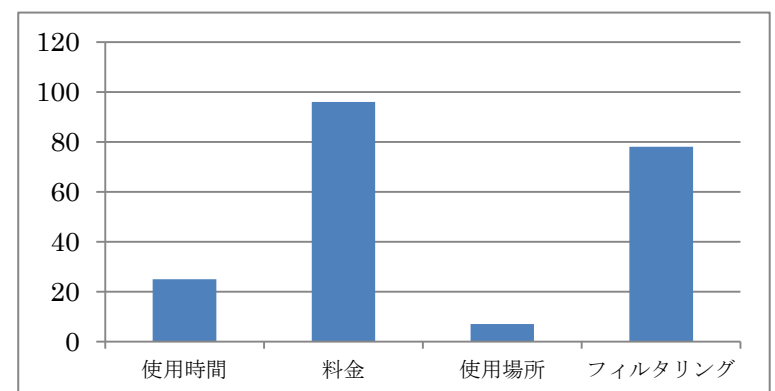


どの学年においても同じような傾向が見られました。友人に相談するまたは親に相談する数が圧倒的に多かった。相談するときには大事なことは、正しい知識を持った信頼できる人にするということ。そのような相談相手をぜひ見つけよう。

7. 保護者との決まり事について

ある…119名 ない…159名

保護者との携帯のルール内容



昨年より使用時間のルールが増加した。料金やフィルタリングについて約束している家庭が多い。半数以上が保護者とのルールが特でない状況である。